

さいたま市議会議員

阪本かつみ



市議会レポート 2019.5月号

【編集・発行】民主改革さいたま市議団 阪本 かつみ

5月7日さいたま市議会 臨時議会が開催されました！

さいたま市議会議員の新たな任期が5月1日よりスタートしました。私たちは、これまでの「立憲・国民・無所属の会」の名称を改め、さいたま市議会最大会派となる17名で「民主改革さいたま市議団」を結成し、団長には私が就任することになりました。さいたま市議会会派構成は、民主改革17名、自民党14名、公明党11名、自民党真政9名、共産党7名、無所属2名となります。

また、さいたま市議会臨時議会が5月7日、8日に開会し、正副議長の選挙を行い、議長には自民党真政の渋谷佳孝（大宮区3期）、副議長には我が会派の高柳俊哉（中央区6期）を選任しました。私は引き続き議会運営委員会の代表理事を務めるとともに、総務、財政、経済局などを所管する総合政策委員会に配属が決定しました。



さいたま市議会議員
阪本かつみ

議会運営委員会 代表理事
総合政策常任委員会 委員

さいたま市議会議員選挙 投票結果（桜区 定数5）

当選	久保 みき	6,084	日本共産党
当選	土橋 ゆうじ	5,531	自由民主党
当選	西沢 れいこ	5,322	公明党
当選	島崎 ゆたか	3,987	自由民主党
当選	阪本 かつみ	3,907	国民民主党
	くすだ しんご	3,365	無所属

【投票率】さいたま市全体 38.16%

桜区 男 35.76% 女 37.42% 平均 36.58%

阪本かつみ 事務所

〒338-0836 さいたま市桜区町谷 3-24-15 1F TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023

E-mail: sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp



阪本かつみオフィシャル web サイト <http://sakamoto-katsumi.net>

7.7万m²規模で構想

私の公約の一つである「サイクルパーク」の整備に向けて、市はサイクルパーク構想と位置付ける基本計画を今年度中に取りまとめる。この施設が、桜区の荒川河川敷周辺のスポーツ施設群を活用した「スポーツシユール」の拠点施設となる様に私も努力してまいります。

さいたま市

民活導入調査を視野

大型サイクルパーク整備へ



さいたま市が参考にしてている秩父滝沢サイクルパーク

自転車まちづくりを掲げているさいたま市は、サイクルパーク構想と位置付ける基本計画を2020年3月に取りまとめる。基礎研究段階で自転車競技の一種であるBMX競技場、ロードレース周回場など計7・7万m²の必要敷地面積を想定していることが分かった。構想策定後、実施計画を2カ年で仕上げる。大型施設となるため、工事期間として4カ年程度は必要になるとみている。また整備に当たって民間活力の導入を視野に入れている。計画が具体化した段階で、PPPやPFIなどの導入可能性調査業務を発注する。

計画中のサイクルパークは、秩父滝沢サイクルパーク（秩父市大滝4058）やドイツのサイクルパークであるスローパークなどを参考に、敷地面積約7・7万m²が必要と試算。今後必要施設の取捨選択を行い、適切規模は7万7340m²。主な施設は▽国際レベルBM

Xレース競技場（9800m²）▽レース観客席（240m²）▽BMXフリースタイル、スケボードなど（4100m²）▽ロードレース周回コース（3万m²）1.5km、敷地外周部に全長1500m×幅20m程度のコース▽多目的広場（1万m²）▽練習・フィットネス施設（3000m²）▽休憩施設・ランベース（3000m²）——とし

サイクルパーク整備は、自転車まちづくりプランに基づき整備するもの。自転車普及したまちづくりを進める過程で、自転車競技の大会開催や練習ができる環境を整えたい考え。構想策定に伴う支援業務は告示済みで、今日25日に開札する。

市では日常的なスポーツ活動や国内外の選手トレーニングなどに対応できるスポーツ拠点（仮称）さいたまスポーツシユールを検討、17年度に方向性を固めた。関連予算2603万1000円を計上しているがハード面に充てる予定はない。整備計画が整えば、ゆくゆくは着手したい考え。

ハード面はスポーツ施設の集積度を踏まえながら、荒川左岸のスポーツ施設群を中心に市内宿泊や研修施設と連携させたネットワーク型シユールを目指す。また清水市長は将来的なスポーツ集積施設が必要という認識を示している。

埼玉建設新聞

平成三十一年四月二五日 発行 より